

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

木造建築科

2年

基礎基本となる、のこぎりの引き方やカンナの使い方の技能、座学では建築に関する法律の知識や建築構造及び設備・建築工学概論・工作法・施工法・材料・設備及び製図・法規の専門学科を習得するとともに、木造家屋建築の専門的スキルを幅広く取得します。

建築塗装科

2年

塗装用器具の使用及び塗装用機械の取り扱い、建築物の塗装における素地ごしらえから上塗りまで、塗装作業における塗装法・塗料・試験法・仕様積算・法規・建築構造の専門学科を習得し、家屋・橋梁その他建築物の塗装における専門的スキルを幅広く習得します。

II 訓練校の声

近年資格取得のバックアップに力を入れており、修了後に技能検定2級（国家検定試験）取得を目標設定とする授業を行っております。修了時に行われる技能照査に合格すると、技能士補の資格が与えられ、技能検定2級（国家検定試験）の学科が免除されます。

III 受講生の声

経験豊富な職人が講師なので、現場では聞きにくいことも気軽に質問できたり、自分が理解できるまでじっくり聞けたりするのも職業訓練校の良さ。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑ 外観



↑ 座学授業風景



↑ 卒業試験（木造建築科）



↑ 卒業試験（建築塗装科）